



企業全体の健全性のモニタとトラブルシューティング

- [企業について](#) (1 ページ)
- [企業の全体的な健全性のモニタとトラブルシューティング](#) (1 ページ)

企業について

企業全体の健全性のモニタとトラブルシューティングに、アシュアランスを使用できます。企業はネットワークデバイスとクライアントで構成されています。

ネットワークは、ルータ、スイッチ、ワイヤレスコントローラ、アクセスポイントを含む、1つまたは複数のデバイスで構成されています。クライアントはネットワーク健全性スコアの一部ではないことに注意してください。

クライアントが、ネットワークデバイス（アクセスポイントやスイッチ）に接続されているエンドデバイス（コンピュータ、電話など）であること。Cisco DNA Center は、有線クライアントとワイヤレスクライアントの両方をサポートしています。

企業の全体的な健全性のモニタとトラブルシューティング

この手順を使用して、ネットワークデバイスやクライアントを含む企業の健全性の概要を把握し、対処する必要がある潜在的な問題があるかどうかを判断します。

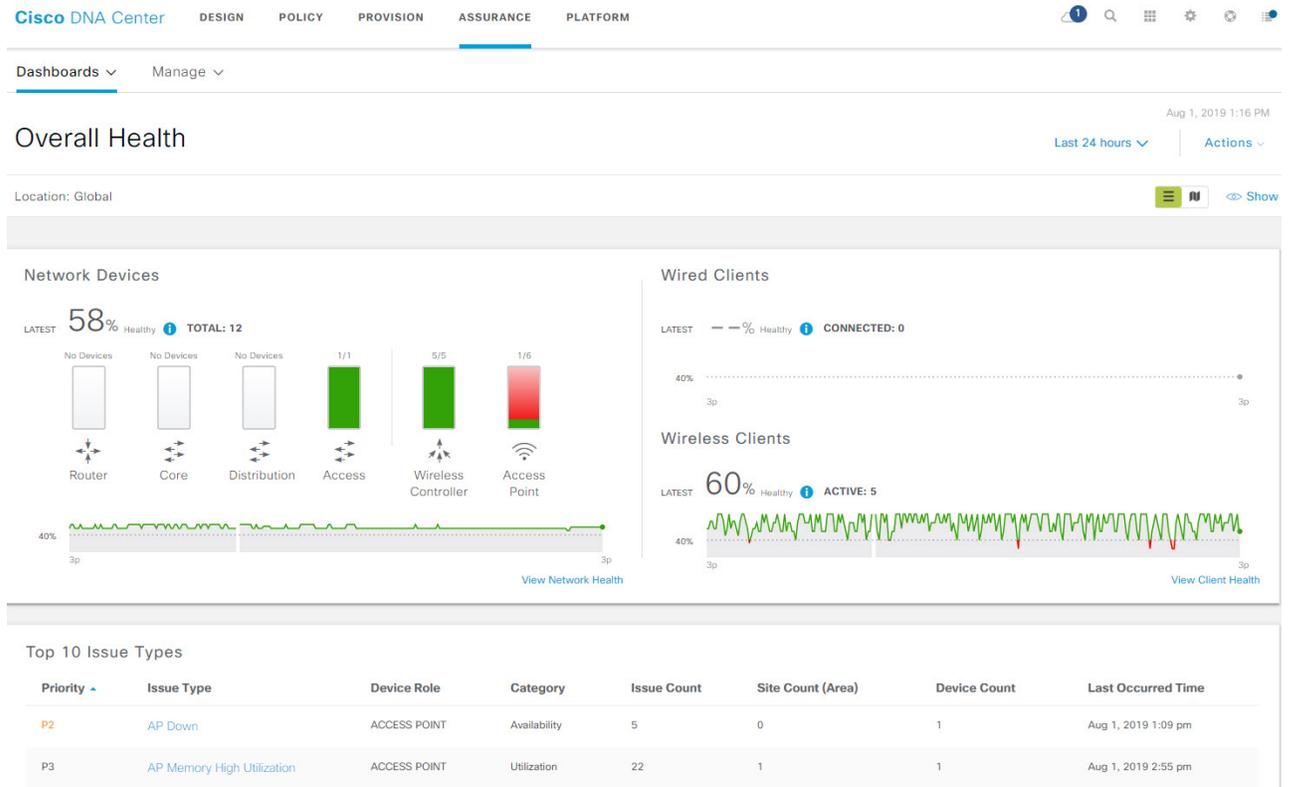
始める前に

アシュアランスを設定します。[基本的な設定のワークフロー](#) を参照してください。

ステップ 1 Cisco DNA Centerのホームページで、**アシュアランス** タブをクリックします。

[全体的な健全性 (Overall Health)] ダッシュボードが表示されます。

図 1: [Overall Health] ダッシュボード



ステップ 2 次の機能には、[Overall Health] メニューバーを使用します。

[Overall Health] メニューバー	
項目	説明
[Last 24 hours] ドロップダウンリスト	ドロップダウンリストから選択した時間範囲内でダッシュボードにデータを表示します。オプションは、[Last 3 hours]、[Last 24 hours]、および [last 7 days] です。 デフォルトは [Last 24 hours] です。
Actions ▾	ドロップダウンリストから [Edit Dashboards] を選択すると、ダッシュボードの表示をカスタマイズできます。ダッシュレットの位置の変更およびカスタムダッシュボードの作成を参照してください。

ステップ 3 [Location] ペインには、次の機能が用意されています。

[Location] ペイン	
項目	説明
 Show  Hide	[Location] ペインは、表示または非表示にできます。デフォルトでは、[Location] ペインは非表示になっています。
	このボタンをクリックして、ドロップダウンリストから [Hierarchical Site View] または [Building View] を選択します。テーブルには、特定のロケーションの正常なクライアントとネットワークデバイスの割合が選択に基づいて表示されます。
	<p>[Overall Health Map] : このアイコンをクリックすると、企業のすべてのサイトの正常性が、地理的ロケーションに基づいたクライアント正常性マップで表示されます。デフォルトでは、提示されるサイトは問題の重大度に従って色分けされています。</p> <p>ヘルス スコアの色は、その重大度を示します。健全性は 1 ~ 10 のスケールで測定され、10 が最高スコアになります。スコア 0 は、データを取得できなかったことを示します。</p>

ステップ 4 次の機能には、[Overall Health Summary] ダッシュレットを使用します。

[Overall Health Summary] ダッシュレット	
項目	説明
[ネットワーク デバイス (Network Devices)]	<p>Network Score : 企業全体での正常 (良好) なデバイス (ルータ、スイッチ、ワイヤレスコントローラ、アクセスポイント) の割合。 ネットワークヘルススコア を参照してください。</p> <p>Device Category Health Score : デバイスカテゴリ ([Router]、[Core]、[Distribution]、[Access]、[Controller]、[Access Point]) で正常 (良好) なネットワークデバイスの割合。</p> <p>(注) [Fabric Domain] を選択すると、このエリアには [Fabric Edge]、[Fabric Border]、および [Fabric Control Plane] のカテゴリで正常なネットワークデバイスの割合が表示されます。</p> <p>[View Network Health] をクリックして、[Network Health] ダッシュボードを開きます。 ネットワークの健全性のモニタとトラブルシューティング を参照してください。</p>
[Wired Clients] と [Wireless Clients]	<p>有線クライアントとワイヤレスクライアントの間のスコア分布を示します。 [Wired] スコアまたは [Wireless] スコアは、企業全体の正常 (良好) な有線またはワイヤレスのクライアントデバイスの割合です。 クライアントヘルススコア を参照してください。</p> <p>[View Client Health] をクリックすると、[Client Health] ダッシュボードが開きます。 すべてのクライアントデバイスの健全性のモニタとトラブルシューティング を参照してください。</p>

ステップ5 次の機能には、[Top 10 Issue Type] ダッシュレットを使用します。

[Top 10 Issues] ダッシュレット

対処する必要がある上位 10 件の問題を表示します（存在する場合）。問題は色分けされ、事前割り当てされた P1 から始まる優先度レベルで並び替えられます。

問題をクリックすると、スライドインペインが開き、問題のタイプに関する追加の詳細が表示されます。スライドインペインで問題のインスタンスをクリックします。必要に応じて、次の操作を実行できます。

- 問題を解決するには、[Status] ドロップダウンメニューで [Resolve] を選択します。
- 問題のインスタンスを無視するには、次の手順を実行します。
 1. [Status] ドロップダウンリストから、[Ignore] を選択します。
 2. スライダで問題を無視する時間数を設定します。
 3. [Confirm] をクリックします。

[View All Issues] をクリックすると、[Open Issues] ウィンドウが開きます。

問題の詳細については、[未解決の問題を表示](#)を参照してください。